

つるた 有司

ゆうじ



議 会 地方創生調査特別委員会委員長
総務企画委員

党 役 職 選挙対策局長

12月議会で、一般質問に立ちました

この4月に改選期を迎える知事の政治姿勢やこれからの農業対策、がん対策などについて質問しました。人口減対策をより進めるために4月から新たな「部」が設置される見通しです。

知事の政治姿勢

質問 来年には県の人口が100万人を切る見通しとなったが、さらに危機感をもって対策を進める必要があるのではないか。

答え 子育て支援・移住・定住や若者の定着促進等に一体的に取り組む庁内の新たな組織(部の設置)体制について検討している。

農業振興について

質問 平成30年産から「米の生産数量目標配分」が廃止されるが、その後の米対策や販路開拓、ブランド米の確立についての県の取り組みは。

答え 若い世代を対象とした「ごはんキャンペーン」や毎月第3日曜日を「ごはんの日」に制定し米の消費拡大に取り組んでいる。パックご飯や冷凍米飯の県内製造の可能性を探るなど、健康・簡便性を切り口とした拡大策にも取り組む。ブランド米については「極上あきたこまち」の商品化を拡大するとともに時代を担う新品種は平成34年のデビューを目指す。

がん対策について

ーがんと生活習慣病の 一体的な対策について

質問 これまでの県のがん対策はがん検診率の向上が中心だったが、それに加えてがんの予防対策を県民運動として取り組み「健康長寿日本一」を目指すべきではないか。

答え がんを含めた生活習慣病の予防については、市町村長や関係団体の代表者のリーダーシップのもと、県民運動として推進していくことが重要であり、「健康づくり推進員」等の主体的な活動を県民運動の中心に置き、県民が仲間と一緒に楽しみながら、健康づくりに取り組むことができる環境を整備するなど、新たに「10年で健康寿命日本一」を県政における大きな目標の一つとして、市町村や秋田大学、医師会、県歯科医師会などの関係団体と連携し、一丸となって施策の展開を図っていく。



● 総務企画委員会にて (12月議会)



● 初開催され、約1,300人が参加したよこてシティハーフマラソン(10/9)



● 屋形舟発祥の地、柳町青年会100周年記念式典 (12/11)

自由民主党 横手市第一支部

〒013-0042

横手市前郷字下三枚橋204 つるた有司後援会事務所内

電話 0182-36-3355 ファクス 0182-36-3355

自由民主党党派と県民をつなぐ
Linkリンク



発行/平成29年1月1日

ご質問、ご意見をお聞かせください。

編集/秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号[県議会内]
電話 018-860-2040 FAX 860-2102